

ある。早急な災害対策工事の着工に向けて取り組んでいると思慮するが、進ちょく状況は、
国土交通省土佐国道事務所南国国道維持出張所と協議をして、現在、災害復旧工事の発注ができる見込みとなっている。

宮内産業建設課長 平成22年度までの分担金の額は、災害にあっては事業費の12・5%、予防にあっては事業費の25%であったが、近年工事費が高額になっているため、平成23年度から災害にあっては事業費の5%、予防にあっては事業費の10%とした。再度災害が発生した場合は分担金がいらないように、その都度協議をしている。

加入をしている。もし不測の事故に遭われた場合は、見舞金として交付している。

行政報告



○役場庁舎軒天の一部が剥離し職員駐車場進入路に落下

6月4日午前1時58分に震度1の地震があつた。この地震により本庁舎軒天の一部が剥離し、職員駐車場進入路に落下した。現在庁舎の周囲2メートルを立ち入り禁止とし、落下防止工事費の見積もりを行つており、

○川口の猪野孔太君が青年海外協力隊として南アフリカ共和国へ川口の猪野孔太君が青年海外協力隊として、南アフリカ共和国の職業訓練校で電気設備科の生徒や教員の指導をするため、6月20日に出発する。期間は2年間、健康での活躍をお祈りします。

第435回(平成23年6月)定例会

平成23年度補正予算 (賛成者 全員)

(単位：千円)

会 計	当初予算額	補正算額	補正後の額
一 般 会 計(第1回)	38億4,067万2	5,605万	38億9,672万2
一 般 会 計(第2回)		524万	39億 196万2
介護保険特別会計(第1回)	7億2,728万1	947万4	7億3,675万5

一般会計補正予算(第1回)の主な使いみち(歳出)

◇人件費

特別職の報酬、職員手当等の調整を行った結果675万4千円の増額。

◆物件費

農家台帳システム導入委託料173万7千円、農道用生コンクリート原材料192万5千円、町道用生コンクリート原材料332万5千円等の増額を行った結果、1,036万7千円の増額。

◇維持補修費

拠点観光施設修繕料500万円の増額。

辅助費

地区集会所等整備事業費補助金47万5千円を増額、介護保険指定居宅介護サービス事業費補助金381万4千円を減額。中山間地域介護サービス確保対策事業

費補助金381万2千円と消防団員報償費5人分335万5千円等の増額を行った結果、1,036万7千円の増額。

◇普通建設事業費
地区集合所整備事業費補助金477万9千円 住宅

◇普通建設事業費

地区集会所等整備事業費補助金477万8千円、住宅改造支援事業費補助金199万8千円、生活道開設補助金354万円、がけくすれ住家防災対策工事費900万円等を増額、拠点観光施設空調設備設置工事費500万円を計上を行った結果、646万円の増額。

◇災害復旧費

大雨による災害復旧の対応として公共土木施設災害復旧費200万円を増額

一般会計補正予算(第2回)の主な使いみち(歳出)

庁舎の軒天、外壁の剥離落下を防止するため、設計管理委託料25万2千円、補修工事費498万8千円を計上

主な質疑

今井安博議員　徳島県上勝町では、人家の少ない地域で林道を開設する際、排水の分散化、道路の維持管理の軽減を図るために側溝をつければ舗装は厚さ15cmの「コンクリートで施工していなる。災害も非常に少なくなる一方、維持管理にも

岩崎町上勝

今井安博議員 薬師橋北側の国道32号上方部の町道に地滑りが発生しシートを張つてゐるが、下方部には民家があり、加えて国道の車の往来が多く非常に危険で

効果が出ているが、今後
本町もこうした施工方法
に取り組む考えはないか。